※令和４年度以降入学生用

学校番号	1203

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高等学校　政治・経済」（清水書院）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・現代の政治・経済・国際関係に関する基本的な事柄や，本質・特質及び動向をとらえるための基本的な概念や理論を理解し，その知識を身につける。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けての探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
・国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考えや政治・経済に関する概念や理論などを活用して、現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身につけた判断基準を根拠に構想する力や、構想したことの妥当性や効果、実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して、合意形成や社会参画に向かう力を養う。
【学びに向かう力、人間性】
・よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通じて涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深める。

※令和４年度以降入学生用

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	民主主義の本質に関する理解を深め、現代における政治・経済・国際関係についての基本的な事柄を客観的に理解し、その知識を身につけている。	現代における政治・経済・国際関係の諸課題を客観的に考察し、公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	民主主義の本質に関する理解を深め、政治・経済・国際関係などについての理解を高め、意欲的に追究するとともに、公正な判断力を持ち、良識ある公民としての責務を果たそうとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	民主政治の基本原理と日本国憲法	・民主政治の基本原理について ・日本国憲法について ・地方自治制度と住民の権利について	a:設定された主題について、民主政治の基本原理と関連付けながら理解し、その知識を身につけている。 b:設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:政治と法の機能や人権保障と法の支配について学び、議会制民主主義と政治の特質についての関心を高めようとしている。	授業内取組 定期考査 発問評価 ワークシート 小テスト	授業内取組 定期考査 ワークシート 資料活用	授業内取組 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	現代の国際政治と日本	・国際政治の動向について ・国際連合の役割について ・国際協力のあり方について	a:設定された主題について、国際政治の動向や国際連合の役割と関連付けながら理解し、その知識を身につけている。 b:設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:国際政治の動向や国際連合の役割を学び、国際協力のあり方についての関心を高めようとしている。	授業内取組 定期考査 発問評価 ワークシート 小テスト	授業内取組 定期考査 ワークシート 資料活用	授業内取組 振り返りシート
２学期	経済社会の変容と経済のしくみ	・資本主義経済の発展と社会主義経済の変容について ・国際経済に関する基本的な概念や理論について	a:設定された主題について、経済社会の変容と経済のしくみに関連付けながら理解し、その知識を身につけている。 b:設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:資本主義経済の発展と社会主義経済の変容についての関心を高めようとしている。	授業内取組 定期考査 発問評価 ワークシート 小テスト	授業内取組 定期考査 ワークシート 資料活用	授業内取組 振り返りシート
	現代日本の政治や経済の諸課題	・現代の日本が抱える課題について	a:設定された主題について、現代日本が抱える課題と関連付けながら理解し、その知識を身につけている。 b:設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:現代の日本が抱える課題を、政治と経済との関連に留意しながら関心を高めようとしている。	授業内取組 定期考査 発問評価 ワークシート 小テスト	授業内取組 定期考査 ワークシート 資料活用	授業内取組 振り返りシート
３学期	国際社会のなかの政治や経済の諸課題	・現代の国際社会が抱える課題について	a:設定された主題について、国際社会が抱える課題と関連付けながら理解し、その知識を身につけている。 b:設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:現代の国際社会が抱える課題を、政治と経済との関連に留意しながら関心を高めようとしている。	授業内取組 定期考査 発問評価 ワークシート 小テスト	授業内取組 定期考査 ワークシート 資料活用	授業内取組 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度